

取扱い方法

MC0002CB

屋外用混合器 (CS/BS-IF+CATV/UHF)

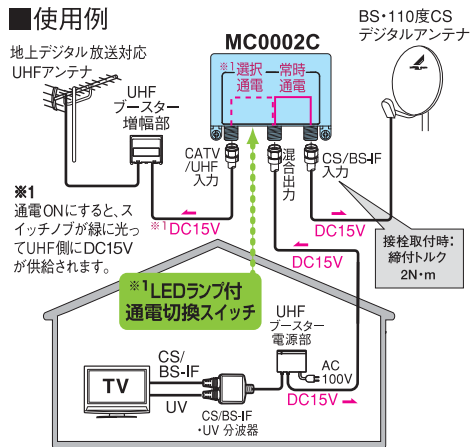
使用帯域 (10~2610MHz)

このたびはDXアンテナ製品をお買上げいただき、ありがとうございます。製品を正しく理解し、ご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保存してください。

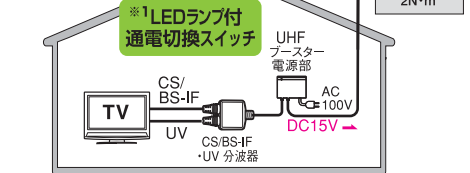
■製品の特長

- CS/BS放送とケーブルテレビまたはUHF放送の電波を混合します。(地上デジタル放送対応)
- CS/BS-IF入力端子と混合出力端子間は常時通電仕様。BS・110度CSアンテナに電源を供給します。
- CATV/UHF入力端子と混合出力端子間は通電切換スイッチを採用。ブースターを使用する場合に便利です。
- マスト取付金具はナット1個締めにより、施工の手間と時間を大幅に削減します。(右図「マスト取付の手順」参照)
- ケース内はダイカスト構造により外来ノイズをブロックします。

■使用例



※1 通電ONにすると、スイッチノブが緑に光ってUHF側にDC15Vが供給されます。



※1 LEDランプ付通電切換スイッチ

通電容量 全端子合計DC15V・0.8A以下
(CS/BS-IF入力側: DC15V・0.8A以下)
(CATV/UHF入力側: DC15V・0.3A以下)

■規格特性

| 使用放送 | 通過帯域損失 (dB以下) | 阻止帯域減衰量 (dB以上) | VSWR (以下) |
|----------|---------------|----------------|-----------|
| FM | 1.5 | 30 | 1.8 |
| CATV/UHF | 1.5 | 30 | 1.8 |
| BS | 2.0 | 25 | 2.0 |
| CS | 3.0 | 20 | 2.5 |

規格は改良により、変更させていただきますことがありますのでご了承ください。

詳しい取扱方法は、この台紙の内側に印刷していますのでよく読んでご使用ください。

カスタマーセンター ☎ 0120-941-542

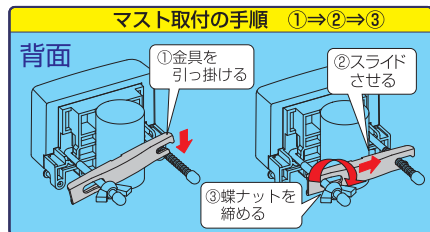
(受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)
携帯電話・PHS一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合 03-4530-8079
ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

■付属品

- 防水キャップ.....3個
- 5Cケーブル用F形接栓(リング付).....3個



■使用上のご注意

- 入力端子と混合出力端子間が通電仕様となっています。通電容量は全端子合計でDC15V・0.8A以下です。この混合器に接続する機器側の取扱説明書やカタログの電圧・消費電流値を確認してください。
- CATV/UHF入力端子側にブースターを使用しない場合は、通電切換スイッチを必ずOFFにしてください。
- UHF帯用ブースターの電源部やテレビのCS/BSアンテナ電源供給機能により、ブースターとBS・110度CSアンテナの両方に電源を供給する場合、電源部の容量が不足しブースターやアンテナが正常に動作しない場合があります。特に両方に供給する場合は、容量を確認して使用してください。



土壌汚染・大気汚染など環境に影響を与える物質や人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事など厳しい自社基準をクリアした製品にECOマークを表示しています。



DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、(社)電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。



DX ANTENNA

ノイズブロック構造でクリアな画像

屋外用

未来へ、環境負荷ゼロへ ECO

DIGITAL

MC0002CB

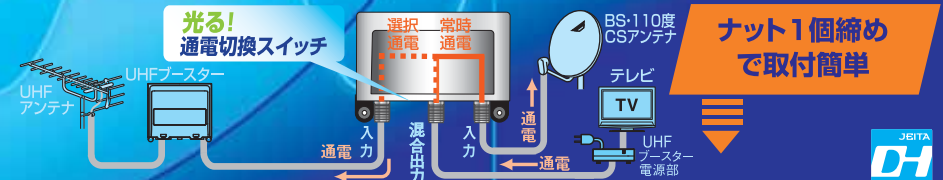
全端子通電形(LEDランプ付切換スイッチ)

地デジ対応 [使用できる放送]

CS BS UHF FM ケーブルテレビ

屋外用混合器(CS/BS-IF+CATV/UHF)

CS/BS放送とケーブルテレビまたはUHF放送の電波を混合します。



光る! 通電切換スイッチ

ナット1個締めで取付簡単



※“MC0002CB”の末尾“B”は包装形態を示しています。製品本体の表示は“MC0002C”です。

DXアンテナ株式会社

取扱い方法

MC0002CB

■安全上のご注意

警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 不安定な場所には設置しないでください。また、高所などに設置する場合は、足場と安全を確保して行ってください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- この製品を調理台の付近など高温になる場所で使用しないでください。燃えたり、変形したりして、火災や破損の原因となります。



禁止

- この製品に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。火災・感電の原因となります。

- 同軸ケーブルが傷んだとき（心線の露出、断線など）は、お買い上げの販売店もしくは工事に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万一内部に水が入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意 電源プラグを抜く

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事に修理をご依頼ください。



固定指示

- 取り付けナットや接栓は、締め付け力（トルク）に指示がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



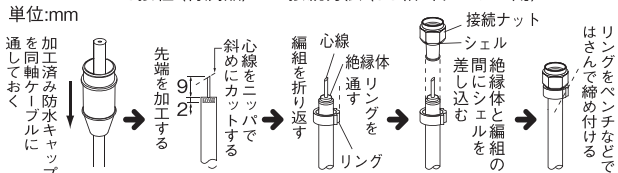
接触禁止

- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。

■同軸ケーブルの接続方法

< F-5接栓（付属品）への接続方法（5C相当ケーブル用） >

- 防水キャップ（加工済み）を同軸ケーブルを加工する前に通しておき、取付後は容易に抜けないことを確認してください。
- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけますと断線の原因になりますからご注意ください。また心線と編組は絶対に接触しないようご注意ください。同軸ケーブルは5C相当の低損失のものをご使用ください。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかどうかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- 取付後、同軸ケーブルが抜けたりしないようリングをしっかりと締め付けてください。
※各端子にケーブルを接続するためのF形接栓は、使用する接栓により同軸ケーブルの接続方法が異なりますので、接栓の取扱説明書をご参照ください。

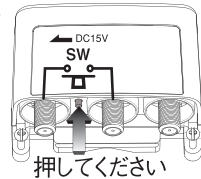
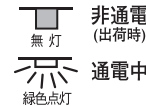


■取扱いの前に

- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後に行ってください。
- CATV/UHF入力端子とCS/BS-IF入力端子、混合出力端子を間違えないように接続してください。
- CS/BS-IF端子と混合出力端子間は、LEDランプ付通電切換スイッチのON/OFFに関わらず常時通電されています。
- 付属の防水キャップは加工済みのため、カット等する必要はありません。そのまま同軸ケーブルを通してください。

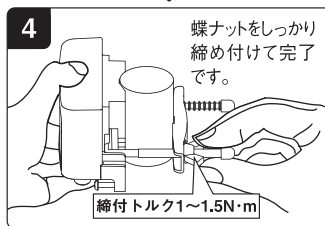
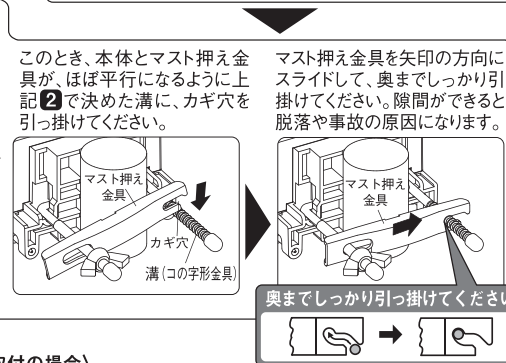
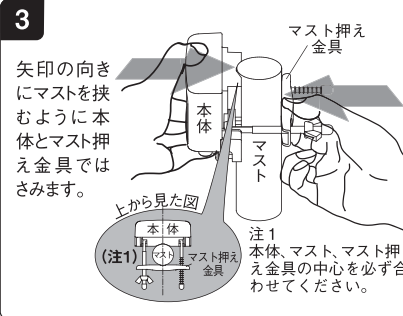
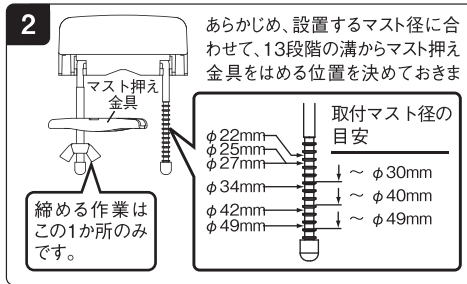
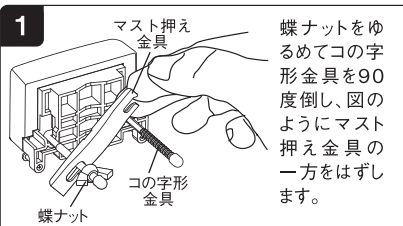
■通電切換スイッチについて

UHFプースターを使用する場合、CATV/UHF入力側に混合出力からDC15Vを供給します。



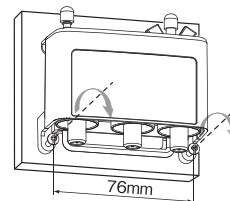
■取付方法

（マスト取付の場合）



（板壁取付の場合）

本体に付いている木ネジをⓍドライバを使用して板壁等に取り付けてください。



（その他の取付方法）

φ49mmを超えるマストに取り付ける場合は、市販のステンレスバンド（10mm幅）を本体裏面の側面穴に通して取り付けください。（コの字形金具は黄色いキャップと蝶ナットをはずして本体から取りはずしてください。）